

病院の概要

- 病床数 481床
- 医師数（研修医を除く） 71名（うち指導医数 18名）
- 研修医数 1年目 6名 2年目 5名
- 研修医の主な出身大学 東京大学・順天堂大学・長崎大学・
金沢大学・滋賀医科大学・愛媛大学・
山形大学・東京女子医科大学・
帝京大学・獨協医科大学
- 診療科 内科 神経内科 呼吸器科 消化器科 循環器科
小児科 外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科
泌尿器科 産科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科
リハビリテーション科 放射線科 麻酔科
- 1日平均外来患者数 960.3名
- 1日平均入院患者数 333.5名
- 主な認定施設 日本内科学会教育関連病院
日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本脳卒中学会認定専門医研修教育病院
日本呼吸器科学会認定施設
日本消化器病学会専門医制度認定施設
小児科専門医研修施設



研修プログラムの特色

研修内容は、厚生労働省の卒後研修要綱に準じた2年間の総合診療方式です。そして、研修医の将来における希望に応じて、11か月間選択した診療科での研修を行うことができ、より充実した研修を可能とする構成となっています。

また、募集人員が8名と少人数制で、マンツーマンでの研修が行われ、診療や各種手技も積極的に取り組んでいただいています。

さらに、当院内での研修のほかに希望者は自由選択期間に順天堂大学医学部附属順天堂医院、練馬病院、浦安病院、順天堂越谷病院での研修も行っています。研修医の皆さんが充実した初期臨床研修生活を送れるよう指導体制も充実させています。



プログラム 例 越谷市立病院初期臨床研修プログラム（募集定員8人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目▶	内 科						救急部門		選択必修			選択診療科
2年目▶	救急部門	地域医療	選択診療科									

* 内科6か月（一般内科・循環器科・消化器科・呼吸器科・神経内科より4科選択）、救急部門3か月（麻酔科含む）、選択必修3か月（一般外科・麻酔科・小児科・産婦人科・精神科より2科選択）、地域医療1か月、選択診療科11か月

研修医の処遇

- 給与▶ 約35万円／月
- 諸手当▶ 当直手当
- 保険▶ 社会保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- 勤務時間▶ 8時30分～17時
- 当直▶ あり（月5回程度）
- 休暇▶ 年次有給休暇20日／年、夏季特別休暇8日／年 など
- 宿舎▶ あり

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・ 順天堂大学医学部附属順天堂医院（東京都文京区）
- ・ 順天堂大学医学部附属練馬病院（東京都練馬区）
- ・ 順天堂大学医学部附属浦安病院（千葉県浦安市）
- ・ 順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院（越谷市・精神科）
- ・ リハビリテーション天草病院（越谷市・地域医療）

当院の魅力

プライマリ・ケアの研修に適した病院です

救急・高度・特殊医療を中心に地域の医療機関との連携を重視しつつ、基幹病院として地域医療の充実に努めています。各種学会専門医等の認定のための研修病院であり、救急患者も多く、プライマリ・ケアの研修に適した病院です。

また、平成25年6月には(財)日本医療機能評価機構より病院機能評価 Ver6.0として更新の認定を受けました。

研修責任者から

当院の研修の特色は次の3点に集約できます。

- ①common diseaseが多数経験できること、
- ②基本的手技が身につくこと、
- ③選択期間11か月の間に臨床協力病院である順天堂大学での研修も可能であることです。



臨床研修管理委員長
木下 恵司

①については、一般市中病院であり、医療連携などで紹介されてくる患者さんも多く、総合診療科での研修も含め、common diseaseが多数経験できます。②については、研修医の数が比較的少ないため、基本的手技を多く経験できます。③については、順天堂大学及び附属の分院での最新の医療の研修も可能であるということです。

当院の指導医は協力を惜しみません。意欲に燃えた研修希望者のご応募を期待しています。

先輩研修医から

個人的な話になりますが、私は研修中に妊娠しました。体調が優れないときや造影検査・放射線注射で被曝の心配があるときなどは、同期の研修医の仲間や先生方に助けてもらい、出産数週間前のぎりぎりまで研修を続けることができました。出産後も、比較的早期に復帰することができ、多くの方々の支えて研修を無事に修了することができました。



研修医(平成28年度修了)
坂本 陽子

同期の仲間はもちろん、越谷市立病院の先生や看護師、事務スタッフの方々と気さくに話や相談ができる環境だったからこそ不安もなく学ぶことができたのだと強く思います。

相談しやすい環境は、診断や治療を考える上でも非常に大切で、他分野の先生方にも相談する中で、自分の診断等に確信が持てたり、別の視点があることに気づかされることがありました。

越谷市立病院で大変貴重で豊富な経験を積むことができました。

女性医師支援コーナー

- ・院内保育室の設置
- ・産前、産後休暇／育児休暇制度

【院内保育室】



連絡先

越谷市立病院

事務部庶務課庶務担当 古川 貴之

〒343-8577 越谷市東越谷10-47-1

TEL 048-965-2221(代表) FAX 048-965-3019

E-mail shomu@city.koshigaya.lg.jp

URL http://www.mhp.koshigaya.saitama.jp/

アクセス 越谷駅東口から朝日バス「市立病院行き」「吉川駅北口(市立病院経由)」「総合公園行き」乗車約7分：南越谷駅北口から朝日バス「花田行き」「市立図書館行き」乗車約15分：新越谷駅東口からタローズバス「東埼玉テクノポリス行き」乗車約12分

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 病院見学は随時実施